



ニュースリリース 平成 27年 1月 30日

商工中金との協調による信用保証協会保証付私募債の受託について

常陽銀行(頭取 寺門一義)は、このたび、株式会社商工組合中央金庫(取締役社長 杉山秀二)と協調し、信用保証協会保証付私募債を下記のとおり受託しましたので、ご案内いたします。

「信用保証協会保証付私募債」は一定の財務条件を満たした企業が無担保で発行することができる社債で、その元利金支払について信用保証協会と金融機関が全額保証を行います。

本件は、総額1億2,000万円の資金ニーズに対し、当行が7,000万円、商工中金が5,000万円の信用保証協会付私募債をそれぞれ引き受けしたものです。

当行は、今後とも、多様化する企業の資金調達ニーズに対応するため、信用保証協会保証付私募債を積極的に取り扱ってまいります。

記

《私募債および発行企業概要》

社債の名称	金子包装株式会社 第2回無担保社債(※)
発行額	7,000万円
発行日	1月26日
期間	3年
資金使途	運転資金
発行企業名	金子包装 株式会社
所在地	茨城県古河市丘里8-3(本社工場)
代表者	金子 卓司
業種	段ボール製造業
資本金	1,000万円
企業の概要	<ul style="list-style-type: none">同社は、昭和29年設立の段ボール箱の製造業者です。「段ボールを通じて人々が安心して生活できる環境や住みやすい空間の提供」を心掛けており、近年では、オーダーメイドの段ボール製家具の開発なども行っています。日々変化するニーズを的確に捉え、少量の受注でも対応できる柔軟性が取引先から高い評価を得ています。

※別途同日に第3回無担保社債が株式会社商工組合中央金庫により受託されています。